校内で児童を見守る活動をする ボランティアを募集しています。

睦沢小学校では、早朝バスで登校する児童を受け入れのボランティア、夕方のバス下校時刻までの児童の見守りとバスへの乗車を確認するなどを行う**ボランティアを募集しています。**

支援を必要とする時間帯と人数

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
朝の時間	7:20~7:50	7:20~7:50	7:20~7:50	7:20~7:50	7:20~7:50
	必要としている人数				
	2人	2人	2人	2人	2人
夕方の時間	―	15:30～16:15	―	15:10～16:10	15:30～16:15
	必要としている人数				
	―	2人	―	2人	2人

１週間１日朝だけ、夕方だけでも。
子どもたちの安心な登下校をサポートするために、
力を貸してくださる方はご連絡ください。

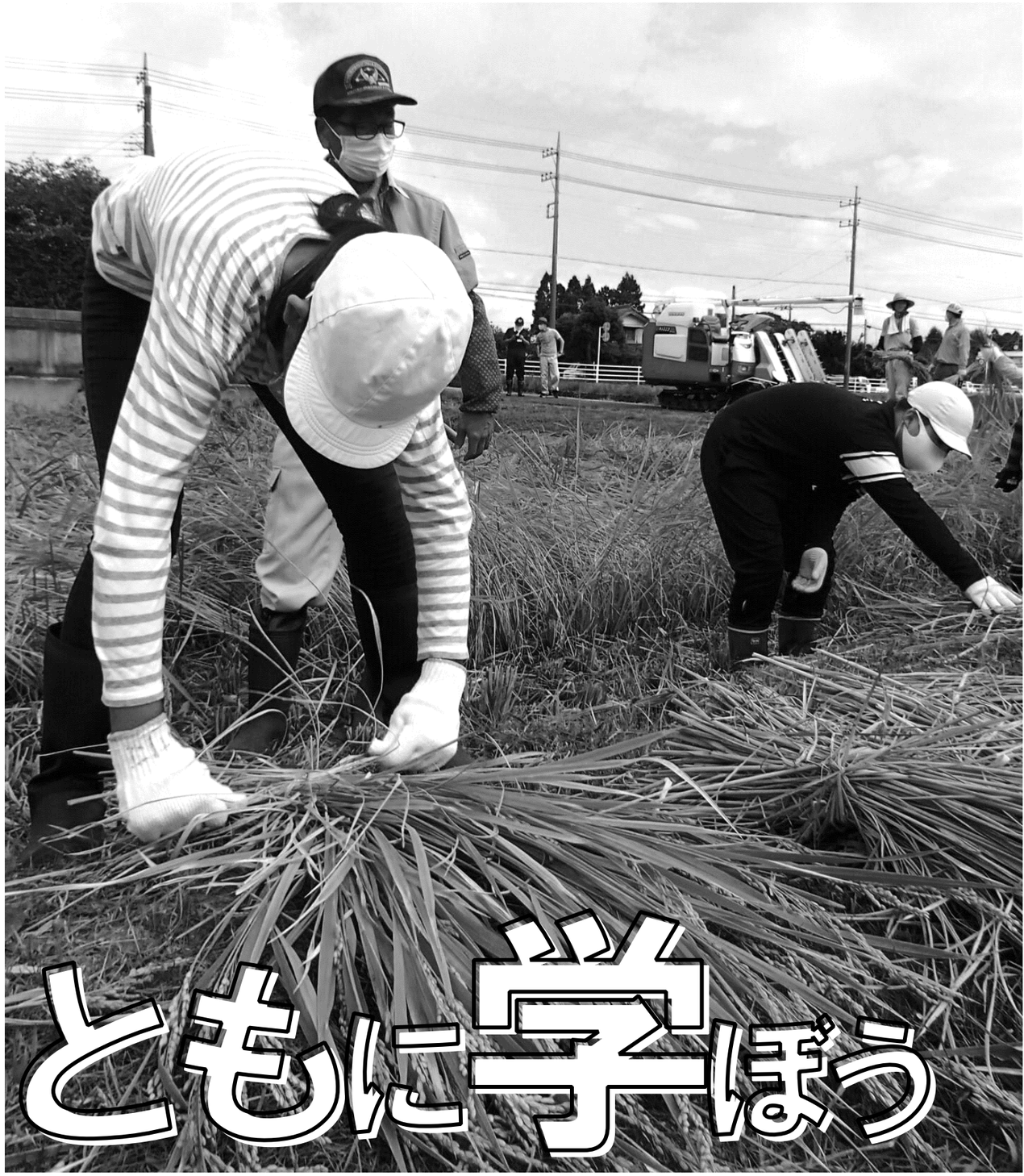
インタビュー INTERVIEW

校内見守りボランティア
宮崎　叔子 さん

バスを降り「おはようございます」元気な１～３年生が図書室に来ます。始めた頃は、あいさつ程度でしたが、お互いに少しずつ歩み寄り半年たった今では、子どもたちから色々と話しかけてくれるので、活力をもらっています。
時間になると、３年生が手本を示し、机や椅子の整頓もできるようになり、きちんと並んで各クラスへ行きます。
子どもたちの成長を改めてボランティアで知る日々です。

昨年度まで、学校運営協議会から発行していました「CS だより」と地域教育協議会から発行していました「ささえあい」を本年度から合併し、「ともに学ぼう」を創刊させていただきました。２つの協議会は密接に連携し、学校と地域が活性するよう取り組みを行っています。皆様におかれましては、本紙をご覧いただき、ぜひ参画いただきたく存じます。今後も学校運営協議会から会議結果を公表するとともに、地域学校協働活動本部の活動を地域教育協議会から積極的に発信してまいります。

ともに学ぼう　創刊号　令和３年１月発行
発行　睦沢町学校運営協議会　〒299-4413　千葉県長生郡睦沢町上之郷 1654 番地１（睦沢町立中央公民館内）
睦沢町地域教育協議会　睦沢町教育委員会教育課　TEL. 0475-44-0211　FAX. 0475-44-0213



ともに学ぼう

報 告

- 睦沢町学校運営協議会会議 ～導入から３年目は次の一歩へ～
- 睦沢町地域学校協働本部活動 ～コロナ禍でも学びを止めないために～

【INTERVIEW】

- 学校支援ボランティア　～校内で児童を見守る活動～

創刊号
2021.1

導入から３年目は次の一歩へ

睦沢町学校運営協議会

令和 2 年度から学校運営協議会が中学校まで拡充されました。本年度は感染症予防対策により、第 1 回目の委員会の開催が 9 月となってしまいましたが、小学校・中学校ともに学校運営の基本方針、年間計画に基づき、教育活動を実施しています。

本年度の小学校・中学校のグランドデザイン

小学校では、学校教育目標を「きらきらと　輝きいっぱい　睦沢の子　一楽しさいっぱい　やさしさいっぱい　元気いっぱいー」として、「希望の登校、満足の下校」の実現できる学校等、めざす学校像・教師像・児童像を定め、学校運営を行います。

中学校では、学校教育目標を「自ら一歩をあゆみだす　15 歳　　確かな学力（知）　豊かな心(徳)　健やかな体(体)」として、「自分を大切にし、周りの人も大切にできる生徒」等、中学校もめざす学校像・生徒像・教師像を定め、学校運営を行います。

また、学校運営における当面の課題について、小学校では「あいさつのできる児童」、「人間力・社会力」を付けるためには地域の大人と交流することが良いが、本年度は感染症予防対策のため、難しくなっていること、中学校ではコロナ禍での生徒の活動の保障や職員の年齢幅があることによる職員の育成などがあげられました。

睦沢町のコミュニティ・スクール Q&A を作成

コミュニティ・スクールの制度の再認識が必要と判断したことから、教育委員会では、本年 6 月に Q&A を作成し、会議において、改めて本制度の説明を行いました。特に学校運営協議会に与えられた役割についてを重点に行いました。

今後の学校運営のための地域協力や参画

第 2 回の会議では、睦沢小学校・睦沢中学校それぞれから児童生徒・保護者・教員アンケートの前期報告と後期の学校運営の取組について報告がありました。感染症による影響も心配されましたが、児童生徒からは、学校生活は楽しいとの回答が小学校中学校ともに 90%を超えています。

一方、家庭学習や読書に対しては消極的となっています。

本アンケートと取組について、それぞれの委員が持ち帰り、学校運営のための地域協力や参画において何ができるかを検討し、次回の学校運営協議会で熟議を行うこととなりました。

導入から 3 年目は次の一歩へ

1 年目、2 年目においては、学校運営方針の承認などに重点が置かれていましたが、3 年目となる本年度からは、学校や地域の課題解決に向けて委員の皆さんから、考えや意見を出してもらい、熟議する場として、よりよい学校運営や地域の活性を図ります。

青少年相談員やPTA活動へのひろがり

現在、小学校では「あいさつ運動」を実施しています。10 月 30 日（金）には青少年相談員と小学校 PTA の皆さんが協力し、ハロウインあいさつ運動を実施しました。当日は感染症拡大予防対策を講じ、仮装して児童の登校時に声をかけ、あいさつを促しました。

児童もその様子に驚くも、「おはようございます」と元気に応えていました。

色々な場面で活用され始めたボランティア活動

新型コロナウイルス感染症の影響から、地域学校協働本部が予定していた本年度の活動が危ぶまれました。その影響から、現在も読み聞かせなどの活動は実施できていません。その一方、感染症予防対策の観点から、分散登校実施時には、児童が下校した後、ボランティアによって消毒作業が行われるなど、今までとは異なった活動が行われました。

そして、新たに、登校時や児童の下校バスの待ち時間の見守り活動を 9 月から開始しました。これは、先生方の働き方改革につながる活動となっています。

そのほかにも、第 2 学年の「図画工作科・生活科」や第 5・6 学年の「家庭科」への学習補助も実施されています。

第 2 学年では、小学校脇の「まっ白い広場」を利用し、図画工作科の「自然からのおくりもの」と生活科「町のすてきを伝えたい」の授業を行いました。「自然からのおくりもの」では、自然に目を向け、見つけたものを利用していろいろなものを作りました。また、「町のすてきを伝えたい」では、地域の写真家と交流し、町の素晴らしい景色を写真でみて、町の良さに気づくことができる活動を行いました。

田植えはできなかったけれど…

本年度の稲作体験は、感染症予防対策のため、4 月の田植えは中止となり、水田の地権者の中村さんに機械での田植えを行っていただきました。学校再開後は、水稲の生育などの観察などに活用されました。

そして、待望の稲刈りでしたが、感染症の影響は大きく、小学校第 5 学年のみでの実施とし、花園小学校との交流も見送られました。

そのような中、感染症と熱中症の 2 重の対策を講じ、稲刈りが実施されました。当日は上之郷の山田会、下之郷の中村祐和さん、地域学校協働活動推進員の久保田洋之さん、小学校 PTA の皆さんが活動に参加し、子どもたちの支援にあたりました。

本活動は、米づくりを通して、田んぼに足を踏み入れた時の感覚を体験するとともに、働くことの尊さや生産の苦労、収穫の喜びを体験できます。この体験を通じ、米づくりに人々がどうかかわるかなどの調べ学習にもつながっています。

皆さんの支援が子どもたちの新たな能力の扉を開く

地域学校協働本部は、地域教育協議会、地域学校協働活動推進員、学校支援ボランティアで構成されています。本年度はボランティアの交流会は見送らせていただきましたが、今後もボランティアの皆さんがお互いに情報交換し、更なるスキルアップもできるよう、協力体制をとっていきたいと考えています。

そして、ボランティア活動がいろいろな場面で活用され始めました。前述のとおり、授業補助などで学校支援ボランティアが活躍しています。

今後も活動内容は広がりを見せると予想されます。次ページに掲載の校内での児童の見守り活動もその一つです。

皆さんの支援が、子どもたちの眠っている能力にノックし、新たな扉が開くかもしれません。そして、子どもたちが皆さん自身の新たな扉を開いてくれるかもしれません。新しい活動が始まった際には、子どもたち、そして、支援する地域の皆さんを含め、地域と学校が一体となって活動できるよう、お互いに協力しましょう。

睦沢町のコミュニティ・スクール　そして、地域学校協働本部

学校運営協議会って？

学校運営協議会は、学校評議会とは異なり、合議制の機関で、保護者、地域の方々が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する仕組みです。

任命された委員は、一定の権限と責任の下、学校運営の基本方針の承認や教育活動、将来の地域を担う子どもの育成について、その他校長が必要と認める事項について、互いの意見を尊重し合い、「熟慮」と「論議」を重ねて課題解決を目指し、知恵を出し合う肯定的で未来志向の話し合いを行います。

この意見を学校運営に反映させ、目指すところを対等な立場で共有することで、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取組を効率的かつ計画的に進めることができます。

地域学校協働本部はどんな活動をしているの？

学校からの支援要請に応えて、ボランティア活動を行います。見守り活動や稲作体験のほか、昨年度から裁縫など実習の伴う授業の支援も行っています。

協働本部の運営は、地域教育協議会によって行われ、ボランティアの交流会をはじめ、ボランティア募集や情報の発信などを行っています。

睦沢町地域学校協働本部

コロナ禍でも学びを止めないために